

「日常生活習慣と体質の関連」の研究に参加された方へ  
<研究課題名；日常生活と体質の関連の再検討について>

当教室では、川崎医科大学倫理委員会の承認を得て、平成 22 年 10 月から平成 25 年 1 月まで、学園教職員の方を対象として日常生活習慣と体質の関連を検討しました。

今回、新たに酸化ストレス関連の遺伝子多型を判定し生活習慣との関連を再検討することにより、生活習慣病の一次予防に寄与することを目的としています。

測定する遺伝子多型

一酸化窒素合成酵素(NOS)

NADH/NADPH オキシダーゼ

パラオキシナーゼ(PON)

グルタミン酸システインリガーゼ(GCL)

ミエロペルオキシダーゼ(MPO)

希望される方には測定した遺伝子多型の結果を開示します。

研究期間は平成 25 年 5 月から 1 年間を予定しています。

すでに資料は採取しておりますので、新たな試料は採取しません。データ解析には個人が特定される情報は取り扱いません。

研究をするために必要な資金をスポンサー(製薬会社等)から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが生じかねない状態を利益相反状態といいますが、この研究は学内研究費のみを用いて実施するため、このような利益相反の状態になりません。

本研究の成果は、学会や学術論文として発表される予定ですが、被験者の方の個人情報を抹消した状態で解析します。従って、被験者の個人情報が外部に漏れる心配は全くありません。しかし、研究の対象となる被験者はご自身に関するデータが発表されることを拒否することができます。研究への参加を希望されない方はご連絡ください。

研究に関してご質問のある方は、下記までご一報くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先： 公衆衛生学 教授 勝山博信

電子メール： katsu@med.kawasaki-m.ac.jp

電話： 086-462-1111

fax： 086-462-1199